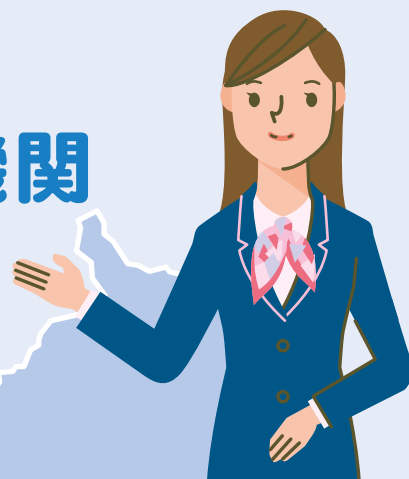


みとしんは、 地域に根ざした金融機関 (=信用金庫)です。



●信用金庫とは

信用金庫は地域に生まれ、地域に生きる金融機関です。

地域の方々がお客さま、会員となって、地域の繁栄を図る相互扶助を目的とした金融機関です。

利益第一主義ではなく、お客さま、地域社会の利益が優先されます。

営業地域は一定の地域に限定されており、

お預かりした資金はその地域の発展に生かされています。

預金・積金
1兆1,215億円

有価証券
3,977億円

お客さまへの
サービスのご提供

貸出金
4,547億円



水戸信用金庫

- ▶ 創立 1945年(昭和20年)1月6日
- ▶ 本店所在地 茨城県水戸市城南2丁目2番21号 029-222-3311(大代表)
- ▶ 出資金 110億円 ▶ 会員数 100,486名 ▶ 常勤役員数 1,091名 ▶ 店舗数 68店舗

(平成30年3月31日現在)

みとしんは、 お客さま一人ひとりの夢の実現を 全力でサポートします。

経営理念

私たちは、もっとも身近な金融機関として、
質の高い金融サービスをお届けし、
お客さま一人ひとりの夢の実現と
地域経済の発展に貢献します。

経営方針

- 1 | お客さまの繁栄のため、健全な経営を通して資金の安定供給をはかるとともに、先進のサービスと情報を提供します。
- 2 | たしかな能力とゆたかな人間性がかね具えた創造的な人材を育成し、地域社会に奉仕します。
- 3 | 明るく伸びのびとした生きがいのある職場をつくり、職員のしあわせと夢を大きく育てます。

行動基準

- 1 | 誇りと情熱をもって積極的に行動します。
- 2 | お客さまとの交流を通して自分自身を高めます。
- 3 | 能力と感性をみがき、たえず新しいことに挑戦します。

● シンボルマーク



MITOSHINの「M」というイニシャルをデザイン的に変形したものです。未来へ向けた成長、金庫そのもののメタモルフォーゼ(変身)や私たちの未来志向を右上がりの波形に込めました。また、この三つの波は、それぞれの地域における「金庫・経済・文化」を象徴し、これらの一体化という理想をアピールしています。

【レッド】

積極性や情熱、人間性、ぬくもりを感じさせる赤

【フルーグリーン】

自然との調和、公共性、文化性を感じさせる青みどり

【ロイヤル・ブルー】

落ち着きと深み、洗練性を持たせる青むらさき

次のページではみとしんの取り組み（中期経営計画2019）についてご紹介します。





目指すべき 金庫像

お客さまと共に 共に成長することにより、 お客さまから揺るぎ

戦略Ⅰ

お客さまおよび 地域社会との 関係性の強化

- お客さまの利便性・満足度の向上
- マーケットを踏まえた営業態勢への転換
 - メイン化の推進
など

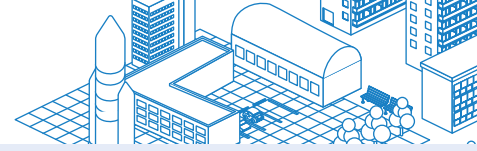


戦略Ⅱ

経営基盤および 収益力の強化

- みとしんグループの活用・強化
 - 多様な収益源の確保
- ローコストオペレーションの実現
など





考え、共に行動し、
お客さまと喜びを分かち合い、
ない信頼と支持を得る。



戦略Ⅲ

人財育成の強化

- 女性・ベテラン職員の活躍・登用
- キャリアパスを意識した人事ローテーションの実施
- 教育訓練体系の見直しなど

戦略Ⅳ

内部管理態勢および
法令等遵守態勢の強化

- 内部監査の強化
- リスク管理態勢の強化
- コンプライアンス意識の定着
- 情報セキュリティの強化
など

